

# アラジン通信

北海道難病連札幌支部  
地域活動支援センター アラジン  
発行日 2010年 11月 5日

No. 28



十月二日から六日まで札幌市中央区民センター1Fホールで開催された「なにはづ書道展」にアラジンメンバーの安彦幸子さんの作品が「安彦幸朋」の雅号で出展されました。

アラジンに通いながら週に一度やっています。このように今回初めて紹介させていただきましたが、このような機会が2年に一度あります。今回なぜ「夢」という作品にしたかというと普通の太筆の他に小筆の仮名をやっている他に一字書という部門があり、自由に書きたいと言う気持ちがあり、書くことにしました。メンバーの皆さんにもみていただきありがとうございます。

(安彦)

# みんなの広場

## レクリエーションで今年は積丹へ！

9月10日（火）、アラジンで恒例のレクリエーションがありました。かま栄での休憩をはさんで美国港で水中展望船に乗った後、積丹文化センターで昼食を食べ、金融資料館や酒蔵等に寄り、帰りは予定時間より1時間早くアラジンに到着し、好天に恵まれた充実した一日となりました。



美国港船着き場にて集合写真



横武意岬にて集合写真

## 不安が楽しさになん変わって

安彦 幸子

9月10日、アラジンのレクリエーションで積丹に行きました。今年は何ガをしたり、体調が悪かったり参加することに少し不安でした。バスの中からきれいな景色を見ながら走り、途中休憩をとりながら、目的地へと目指しました。

遊覧船に乗り、カモメにえさをやる場所まで行くと、えさ用のパンの耳が配られ、初めてのえさやりを体験しました。ところが、鳥たちはすぐ目の前を飛んで近くに來るのですが、全然えさを食べに來ませんでした。とても楽しみにしていたので残念でした。



皆でカモメに餌やり

船から降りて、集合写真を撮って、積丹文化センターで、昼食をとりました。いろいろなおかずが入ったおいしいお弁当でいくらおいしくても普段は多いと残してしまうのですが、どんどんと箸が進みました。幌武意岬では少しだけバスから降りて、景色を楽しみました。

次はいよいよおみやげのお買い物です！海のおいしいものやいろいろなものがあって、何を買おうかと悩みました。ぐるぐると店の中を見ながらまだ一度もぶどうを食べてなかったのだから、ぶどうを一種類ずつとプルーンを買いました。次に金融資料館に寄り、お金のことや普段使っているお札のことについて詳しく説明を聞き、たくさんの新たな発見がありました。最後にアラジン恒例のお酒関係の店で試飲をし、気に入ったものを見つけ、おみやげを買いました。スムーズにスケジュールが進み、帰りは予定より早く帰ってこれることができました。また、どこかに行きたいと思いました。

## 楽しかった美国の旅

三好 宏樹



一億円を手にして満面の笑み！

今回初めてアラジンのレクリエーションに参加しました。行く日になると楽しみでわくわくしてバスに乗りました。出発時間が遅れたけどそれからは予定通りになって良かったと思います。

途中の小樽のかま栄で少し休憩をしてようやく美国に着くと・・・！港の船に乗るのが1時間早く乗れると聞いてびっくりしました。かもめにえさを与えたりして面白かったです。

その他にも豪華弁当を食べたり、小樽の金融資料館（旧日本銀行小樽支店）で見学をしたりして本当に楽しくてとても満喫できました。

いろいろ考えてくれた三森さんと森さんに感謝です。ありがとうございました。来年も楽しみです！！

## 余裕があったスケジュールで

吉田 穰



海をバックに男二人で

今回のレクで水中展望船に乗ったが海底はあまり見えなかった。しかし船上でパンの耳をカモメにあげるのは楽しかった。カモメの中には不器用なものもいて、えさになかなかありつけないものもいた。

時間的に余裕があり、スペース余市（道の駅）でおみやげを買い、金融資料館ではゆっくり説明を聞くことができた。最後に田中酒造に寄り、そこで水をペットボトルに入れて自宅に持ち帰り、夕食のご飯を炊くのに使用したらおいしく感じた。

今回のレクリエーションは時間に余裕があり、内容も充実していて、楽しかった。来年いるかどうかわからないが、どういうものになるか楽しみだ。

## “積丹ブルー”の海

日野 正人

9月10日（金）、毎年お世話になっているバリアフリーバス（リフト付き）で積丹に向かいました。今回の楽しみは何と言っても、フェリーで積丹の海を見ながら自分の手でカモメの大群に餌をやるということで、80人乗りの観光フェリーに乗り込みました。（車椅子のままでは乗船できず、バスの運転手さんにおんぶしてもらいました）下見の時はカモメが餌に群がったそうですが、この時はお腹いっぱいだったのか思っていたより寄って来なかったのはちょっと残念だったかな。あと船内は地下に下りて海底を見ることができたのですが、これもバリアフリーではなかったので断念せざるを得ませんでした。しかし、積丹の海はとても透き通っていて、エメラルドグリーンに輝き、とてもキレイでした。一带に見られる断崖絶壁の風景と合わせると、まるで異国の景色のようでした！



今晚の晩酌用を調達

その後、積丹文化センターで地元のおいしい弁当を食べ、積丹で有名な産直市場「柿崎商店」で、安くて美味しい珍味を買い、その後「田中酒造」に見学に行き地酒を購入しました。

また、次に行った「金融資料館」では1億円の模擬紙が展示されており約10kgもある札束を持ち上げたのがいい思い出となりました。今回はおいしいお酒と肴も買うことが出来たし、とても楽しいレクリエーションとなりました！ありがとうございました。



カモメはこんなに飛んでいました



田中酒造前



桃武意岬の風景



食べ応えのあった豪華弁当！



試飲して買おう



金融資料館前にて

## 難病連チャリティバザー開催！

10月30日（土）と10月31日（日）の2日間、難病連の「チャリティバザー」が難病センターで行なわれました。今回のバザーは2年ぶりの開催（去年はインフルエンザ流行のため中止）となったことで心待ちにしていた人も多かったようで盛況のうちに終わりました。



開店を待つお客様方



手芸品も販売



衣類コーナーの様子





ファッションコーナーの様子



肉まんやあんまんも販売しました

## 新しい仲間の紹介

荒谷純子さん、成田とも子さん、吉田穰さんの3名が10月末から新しく加わりました。よろしくお祈いします。

## 編集後記

今年夏が長く9月に入っても暑い日が続きましたが徐々に涼しくなり、最近になって初雪が降りました。さて今年も残り2ヶ月を切り北海道はこれから長い冬を迎えることになります。

今年設立10周年の年でした。この10年で卒業していった人も新たに入ってきた人もいます。今後も皆で頑張っていこうと思います。よろしくお祈いします。

(大浦)

アラジン通信 28号 2010年11月5日発行

〒064-0804 北海道札幌市中央区南4条西10丁目 TEL・FAX 530-5171

編集/発行 北海道難病連札幌支部

地域活動支援センター アラジン